

第24回 やまなし県民文化祭 文学部門 小説ワークショップ

君も、エンタメ小説を書いてみないか！

樋口明雄の小説教室（無料）

小説は、純文学とエンターテインメント小説の2つのジャンルに分けられています。大雑把に言えば、作者が芸術や哲学を深く探求するのが純文学で、読者を楽しませることを大前提にして書かれているのがエンタメ小説（大衆小説ともいう）と言えますが、その境界は必ずしも明確ではありません。今回は、日本の山岳冒険小説の第一人者、樋口明雄氏が、エンタメ小説の基本について講義します。

日時：第1回 令和8年2月1日（日） 14:00～15:30

第2回 令和8年3月1日（日） 14:00～15:30

場所：甲府駅南口 山梨県庁内防災新館1階 オープンスクエア（甲府市丸の内 1-6-1）

講師：樋口 明雄

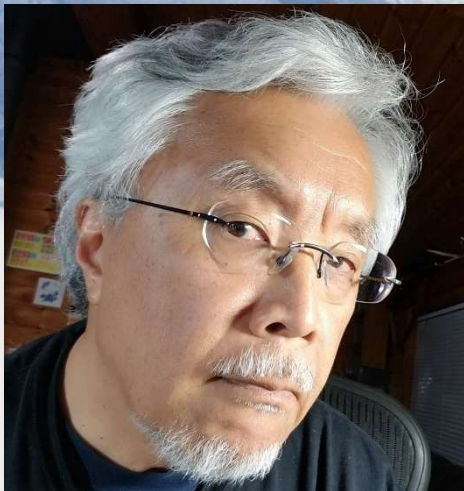
参加人数：先着30名 ※第1回、第2回のどちらか一方への参加も可

申し込み：下記お申込み・お問い合わせ先まで電話か FAX かメールでお願いします。

内容：第1回では、小説の書き方の基本について講師が解説します。

第2回では、参加者が提出した小説を題材にして講師が解説します。

参加者で小説の提出を希望される方は、B4縦書き400字原稿用紙30枚以内（パソコンを使用する場合は、A4用紙に40字×30行の縦書き設定10ページ以内、word データでの提出可）で、2月9日（月）までに、下記お申込み・お問い合わせ先に送ってください。第1回講義当日に提出されても結構です。タイトルは自由です。原稿は後日返却いたします。



講師 樋口 明雄（作家）

1960年、山口県生まれ。明治学院大学法学部卒業。雑誌記者、フリーライター等を経て小説家に。1997年に初の本格冒険小説『頭弾』（講談社）を上梓。2008年に刊行した『約束の地』（光文社）で第27回日本冒険小説協会大賞及び第12回大藪春彦賞を授賞。2013年には『ミッド・ナイトラン！』（講談社文庫）で、第2回エキナカ書店大賞を授賞。代表作は『南アルプス山岳救助隊K-9』シリーズ（徳間書店）の他、『狼は眠らない』『光の山脈』（いずれも角川春樹事務所）など一連の山岳小説。また、北岳の五つの山小屋に取材したノンフィクション『北岳山小屋物語』（山と溪谷社）や、移住生活の体験を綴った『田舎暮らし毒本』（光文社）がある。最新刊は『南アルプス山岳救助隊K-9 遥かなる蒼峰』（徳間文庫）。北杜市在住。

お申込み・お問い合わせ先

山梨県観光文化・スポーツ部 文化振興文化財課

住所：〒400-8501 甲府市丸の内 1-6-1

電話番号：055 (223) 1797 ※土日祝日除く 8:30～17:15

F A X：055 (223) 1793 E-mail：bunka@pref.yamanashi.lg.jp

